　　（様式７）

**【一般型】**

記入日：平成　　年　　月　　　日

全国商工会連合会　会長　殿

　住　　　所

名　　　称

代表者の役職・氏名　　　 　　　　　　　　　 印

※共同申請の場合は代表事業者について記入

「買物弱者対策の取り組み」に関する説明書

|  |
| --- |
| 「買物弱者対策の取り組み」として補助上限額100万円（共同申請の場合は、100万円×小規模事業者数）への引き上げを希望する場合には、以下の項目に記入のうえ、本紙を申請時に添付してください。  　また、「買物弱者対策の取り組み」を実施する予定である地域の市区役所・町村役場から、「様式８：買物弱者対策事業推薦書」の作成・交付を受け、本紙添付書類として必ず提出してください。 |

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 事業を実施する都道府県・市町村名 |  | | | 事業を実施する地域 | |  | | |
| 事業実施地域の概況  ・特徴  ・周辺地域の概況  ・課題、問題点  ・既存の取組状況  ・買い物困難地域を  含むことの説明　等 |  | | | | | | | |
| 今回の「買物弱者対策」の取組が、自社（共同事業の場合は参画小規模事業者全て）の販路開拓につながることの説明 |  | | | | | | | |
| 主に対象とする住民の属性  （該当項目に○、  　複数選択可） |  | 高齢者中心 |  | | 主婦中心 | |  | ファミリー中心 |
|  | 若者中心 |  | | その他  （　　　　） | |  |  |
| 主に対象とする住民の主な移動手段  （該当項目に○、  複数選択可） |  | 徒歩中心 |  | | 自転車中心 | |  | バス中心 |
|  | 自家用車中心 |  | | 鉄道中心 | |  |  |
| 車両を購入したい場合には、下欄に購入を予定している車のメーカー名・車種を記載するとともに、当該車両の見積書あるいはカタログ等を添付すること（＊採択を受けた後、購入する車種を変更しようとする場合は、必ず事前に補助金事務局にご相談ください。事前相談なく見積書等と異なる車を購入した場合には、補助対象外となります。）  **■新車・中古車の別**  (いずれか一方に○)  **新車／中古車**  **■メーカー名：　　　　　　　　　　■車の種類：**  **■車名：　　　　　　　　　　　　　■排気量：** | | | | | | | | |

**市区町村が記入**

（様式８）

「買物弱者対策事業」推薦書

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 記載市区町村 |  | 印(※) |
| 担当部署 |  |
| 担当者名 |  |
| 所在地 |  | |
| 電話番号 |  | |
| メールアドレス |  | |

（※）印は、担当部署印や担当印でも可。

|  |  |
| --- | --- |
| 補助事業者名（共同実施の場合は代表事業者名） |  |
| 事業名 |  |

|  |
| --- |
| １．提案事業者の事業予定地域における買物弱者の状況（高齢者等の徒歩圏に小売店等の立地が不足する状況等） |
| （提案事業者の事業予定地域において、自ら車を運転できない高齢者等の増加や、高齢者等が歩いて行ける範囲に生鮮三品等を扱う小売店の立地が不足し、日常の買物に不便を感じる者が増加している状況等についてご記入ください。特に、事業予定地域で生鮮三品等を扱う事業者が不足している状況については、必ず記載ください。） |
| ２．提案事業者の申請事業が「買物弱者対策」として効果的かつ意義が大きいこと |
| （提案事業者の事業が、事業予定地域（上記１．に記載のあった地域）における高齢者等に対して買物機会を効果的かつ継続的に提供することにつながり、事業地域のコミュニティの維持等に意義が大きいことなどについてご記入ください。） |